

新年のごあいさつ

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

本市は、昨年3月の御調町・向島町との合併20年に続き、さらに、本年1月には、因島市・瀬戸田町との合併20年を迎えます。

市の花である桜が、5 枚の花びらで美しい一つの花となるように 5つの市町が一体となり、「さくら尾道プロジェクト」として合併 20 年の節目の機運を高める中で、地域がこれまで育んできた 歴史や風土といった資源や、それらによって培われてきた尾道の魅力をさらに磨き上げるとともに、新たな魅力を創出し、市民の皆様が合併して良かったと思える「人々が幸せを感じる、誇れるまち」の実現に向け、全力で取り組んでまいりました。

こうしたなか、本年を尾道の新たな発展に向けた更なる飛躍の一年と位置づけ、市民の皆様のウェルビーイングの実現を目指して、妊娠期から出産、子育て期の切れ目ない支援や教育環境の充実を進めるとともに、地域包括支援をはじめとした福祉施策の充実、病院の機能強化・経営改善、企業活動の利便性や生産性向上などに引き続き取り組んでまいります。

現在本市では、人口減少が急速に進むなど社会が大きく変化する中であっても、活力と豊かな市民生活が持続できるよう、今後 10 年間のまちづくりの方向を定める「総合計画」の策定を進めています。

市民の皆様と、あらゆる創意工夫を重ねながら、「幸せを実感できるまち、選ばれるまち尾道」の未来へ向けて、全力で取り組んでまいりますので、本年も、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

令和8年 元旦 尾道市長 平谷祐宏